

## 高品質ブドウの生産・販売による所得向上プラン

事業実施主体名	嶋澤 慎一	住所	鳥取市
プラン認定日	平成16年10月5日	プラン期間	平成16年～平成17年

### 1 プラン内容

#### (1) 概要

今までは兼業農家で水稲、野菜類を中心としていたが、平成15年11月から専業農家として新規にブドウ栽培の取り組みを始めた。将来性のあるブドウ品種「瀬戸ジャイアンツ」を経営の柱として農業経営を確立していくため、ハウス施設を導入し、高品質のブドウ生産を行っている。

ブドウの販売については、地産地消を推進している地元の市場等への出荷を中心に、将来的には進物販売など販路を拡大していく。

#### (2) 取り組みポイント

- ブドウの早期樹幹拡大と収量・品質向上を図るため、ハウス施設を導入する。
- 台風等の強風被害対策のため、防風ネットを設置する。
- 労力・危険分散、販売戦略等を考えながらの規模拡大を図る。
- 有利販売を行うための販路開拓を行う。

#### (3) 事業の概要

年度	内 容	事業費 (千円)	補助金額(千円)	
			県	市町村
H16	ブドウ連棟ハウス 40a	9,046	3,000	1,500
H17	防風施設(防風ネット) 112m	1,904	634	318
合 計		10,950	3,634	1,818

### 2 プラン実施状況

#### (1) 労働力、経営内容

	認 定 時	現 状
労働力(雇用)	家族労力 4人	家族労力 2.3人
経営内容・規模	ブドウ 34a 生産量 0kg/10a 水稲 28.4a 小豆・イモ類・そ菜 90a 地力その他 57a	ブドウ 34a 生産量 2,000kg/10a 水稲 28.4a(作業委託) その他 自家用野菜

## (2) 成果

### 【プラン目標に対する実績】

年度	目標 (H21)	H24	H23	H22	H21	H20	H19	H18	H17
収量 (kg/10a)	2,450	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	1,600	1,000	210
10a 当たり 売上(指数)	100	64	53	75	50	55	48	16	6

※売り上げは平成21年度(目標年)の目標売上高を100とし、実績は指数で示す

多く収穫し、品質をさげるよりも、少量であっても高品質なブドウを作ることを目的としているため、収量が目標に対して低い状況である。

青ブドウは雨にあたると病気になりやすいが、ハウスを導入したことにより、この心配が無くなった。また防風施設を設置したことで、台風等の強風被害(落果、傷による病気発生や傷による商品価値低下)を防いでいる。

### 【経営改善の実績】

販売は個人で直販(注文含む)が7割程度、残りはJA直売所(愛菜館等)で販売している。

### 【産地の活性化】

嶋澤氏がブドウの栽培をはじめて以降、旧気高町で2戸(14a : H18、30a : H19)が「瀬戸ジャイアンツ」の栽培に取り組まれた。



写真1 瀬戸ジャイアンツ

### 【さらなる経営発展方向等】

後継者(33才)も一緒にブドウを栽培している。  
ネット販売にも取り組む予定(H25年以降)である。  
他品種を試作して、品種構成の見直しを進めている。



写真2 連棟ブドウハウス



写真3 たわわに実ったブドウ

[東部総合事務所農林局]